



いーながー

のり巻きづくり

節分の恵方巻にちなんで1月31日、内浦福祉センターで「長いのり巻き作り」が行われました。まつなみキッズセンターを利用する児童と保護者、読み聞かせボランティア「ひまわり」のメンバー、松波公民館、JA内浦町婦人部、食生活改善推進員など80人が参加しました。

4班に分かれて作業に着手。長机を並べて海苔を敷き詰め、その上に米をのせました。この日15⁺の米が準備されました。ツナやカニかまぼこ、キュウ

ウリなどの具材を置いて、海苔が破れないように合図に合わせて一斉に巻きました。昨年の記録には達しませんでした。去年の記録には達しませんでした。

れでも20⁺60⁺の長さになりました。約100人前に相当します。切り分けられた太巻きは参加者全員で、めった汁とともに味わいました。



国指定重要無形民俗文化財

あまめはぎ

立春前夜の2月3日、秋吉、河ヶ谷、清真、宮犬の各地区でアマメハギが行われました。能登内浦のアマメハギは子どもが鬼役を務める特徴があります。河ヶ谷地区では一時的に小中学生が不在で、母親が地区出身の米田匠寿ちゃんが大人6人と一緒

に家々を巡り、大役を務めました。ユネスコの世界無形文化遺産登録を目指し、奥能登地区では行事の保存や復活の動きが活発になっています。行事の継承に力を入れている干元善次さんは「今後も行事を継続していきたい」と意気込みを語りました。



河ヶ谷地区の家々を巡る
米田匠寿ちゃん



秋吉の天野登さん方のいろいろの周りを回る
小さな鬼たち

ユネスコ世界無形文化遺産

あえのこと

風呂から田の神様を案内しもてなす吉村さん



1年の豊作を願う中さん

春のあえのことは2月9日に行われました。家で年を越した田の神様を農作業に向けて再びもてなします。柳田植物公園の合鹿庵では上町の中正道さんがあえのこと料理が迎えと送りでは異なることを説明しました。地区で保存会を結成している国重の吉村安弘さん宅では会員らが料理を準備し、豊作を祈りました。



選手たちの飛躍に期待 町スポーツ表彰

平成 26 年度能登町スポーツ表彰式が 2 月 13 日に役場能都庁舎で開かれました。優秀な成績を収め、スポーツ振興に尽力した個人 45 人と 5 団体が表彰されました。

受賞者を代表し松波中 3 年の山崎直哉さんが「指導者や家族の支えがあって栄えある賞をいただいた。これからも努力を重ねます」と謝辞を述べました。

受賞者は次のみなさんです。

能登町スポーツ賞

濱中彩花（町ソフトテニススポーツ少年団）濱田すみれ（同）▽第31回全日本小学生ソフトテニス選手権大会女子団体 3 位

久山隆希（能都中）奥野立樹（同）▽第25回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会男子団体優勝
山崎直哉（松波中）▽第25回全国都道府県中学生相撲選手権大会個人戦軽量級 3 位

能登町スポーツ奨励賞

山岸大洋（町バドミントン少年団）水島義晴（同）▽第26回県スポーツ少年団バドミントン交流大会個人男子ダブルス 6 年の部優勝

牧 海音（鵜川ソフトテニススポーツ少年団）宮下武輝（同）▽第12回県小学生学年別ソフトテニスインドア大会個人男子 4 年生以下の部優勝
畑下征吾（松波相撲教室）▽第29回県少年相撲能登町大会個人 2 年生の部優勝
坂口 歩（松波小）▽第30回

県小学生陸上競技大会女子走幅跳優勝

谷口諒真（能都中）▽平成 26 年度北國新聞社杯争奪県個人総合バドミントン選手権大会ジュニア男子シングルス優勝
山本幸太（能都中）小路知希（同）▽第36回県ジュニアバドミントンダブルス大会中学 2 年男子ダブルス優勝

大町 陸（能都中）中田悠斗（同）▽第35回北信越中学校総合競技大会ソフトテニス競技男子個人 3 位

山本英里（能都中）下畠奈巳（同）▽第33回県中学校選抜ソフトテニス大会女子個人優勝
高宮 眞（能登高）、山本貴大（同）▽平成 26 年度県高校新人体育大会ソフトテニス競技男子個人優勝
因 京将（能登高）米澤 要（同）▽第50回北信越ソフトテニス選手権大会一般男子個人優勝

谷内桜花（能登高）▽平成 26 年度県高校新人体育大会アーチェリー競技女子個人優勝
屋鋪真吾（能登高）▽平成 26 年度県高校新人体育大会アー



スポーツ振興賞の石坂和枝さん

（高山千里、田岡秋実、角田佑紀、谷内桜花、前名桃香、宮下涼奈）

▽第35回北信越国民体育大会アーチェリー競技少年女子団体優勝、平成 26 年度県高校新人体育大会アーチェリー競技会女子団体優勝

スポーツ振興賞

石坂和枝（町ゲートボール協会）▽選手として県大会、北信越大会に出場するとともに、1 級審判員として大会運営にも貢献。協会員の指導や、中学生とのふれ合い大会を 15 年以上継続するなど、競技人口の拡大を図っている。

チェリー競技男子個人優勝

田岡秋実（能登高）▽第35回北信越国民体育大会アーチェリー競技少年女子個人準優勝
高山千里（能登高）▽第36回北信越国民体育大会アーチェリー競技少年女子個人 3 位
向口和馬（飯田高）▽平成 26 年度県高校総合体育大会・第 67 回県高校陸上競技対校選手権大会男子砲丸投優勝

橋本 遥（飯田高）井田真季（同）▽平成 26 年度県高校総合体育大会・県高校ソフトテニス選手権大会女子個人優勝
槻 大雅（日本航空高校）▽平成 26 年度県高校総合体育大会卓球競技団体 3 位

村上 綾（日本航空高校）横山実優（同）▽平成 26 年度県高等学校新人体育大会バスケットボール競技団体 3 位
紙子恭輔（金沢市立工高）▽平成 26 年度北信越高校体育大会バドミントン競技男子団体 3 位

橋本 茜（金沢学院東高）▽平成 26 年度県高校総合体育大会・県高校ソフトテニス選手権大会女子団体優勝



謝辞を述べる山崎直哉さん（相撲）

堂野政宏（北陸学院高）▽平成 26 年度県高校新人バスケットボール大会男子団体優勝
石垣今日太（七尾東雲高）▽平成 26 年度県高校総合体育大会・第 67 回県高校陸上競技対校選手権大会 4 × 1 0 0 m リレー団体優勝
濱大功末（金沢学院大）濱夢沙士（同）▽第 88 回西日本学生相撲選手権大会団体準優勝
寺下洸平（明治大）▽第 69 回国民体育大会ソフトテニス競技成年男子団体 4 位
濱高彰仁（慶應義塾大）▽第 69 回国民体育大会ソフトテニス競技成年男子団体 4 位

加須屋 勲（町水泳協会）▽第 21 回県マスターズ水泳選手権大会 60 ～ 64 才 1 0 0 m 個人メドレー優勝
桑村颯汰（町相撲連盟）▽第 21 回県相撲選手権大会個人 75 ㎏未満優勝
坂下昭徳（町相撲連盟）▽第 69 回国民体育大会相撲競技成年男子団体 4 位
駒寄真弓（町アーチェリー協会）▽第 34 回北信越春季アーチェリー大会成年女子個人 3 位

スポーツ奨励賞（団体）

能都中バドミントン部（谷口

▽第38回北信越高等学校選抜ソフトテニス大会男子団体 3 位、第 56 回北信越高等学校ソフトテニス選手権大会男子団体 3 位
能登高男子アーチェリー部（屋鋪真吾、堀内笙太、尾形結熙）
▽平成 26 年度県高等学校新人体育大会アーチェリー競技会男子団体優勝
能登高女子アーチェリー部

第29回 真紅の花「のとキリシマツツジ」を楽しもう！！ 猿鬼 歩こう走ろう健康大会

ゲスト

写真家 梅佳代さん



ゲストランナー

ホクレンスポーツアンバサダー
元オリンピック選手

赤羽有紀子さん



日時 5月10日(日) 雨天決行
午前7時30分～8時30分 受付・健康診断

会場 柳田運動公園(柳田体育館・野球場)

申込 4月8日(水)まで

*参加申込書に参加費を添えて最寄りの金融機関窓口(興能信用金庫の場合、手数料は不要)へ持参。用紙は役場各庁舎、各公民館、興能信用金庫各店窓口、教育委員会事務局などにあります。

*現金書留・郵便小為替で事務局へ郵送または持参

*インターネット・携帯サイト(<http://runnet.jp/>)から申込み

種目

○走ろうの部 ハーフ、10 km、5 km、3 km

※ハーフは12時までの時間制限がありますのでご了承ください。

○歩こうの部(当日申込可)

せせらぎコース6 km、やませみコース10 km、健脚猿鬼コース16 km

参加費 歩こうの部：1,500円(年齢は問いません)

走ろうの部：一般3,000円、高校生以下1,500円

お問い合わせ

猿鬼歩こう走ろう健康大会事務局(教育委員会事務局内)

☎ 0768-72-2509 FAX: 72-2393

e-mail: kyouikuinkai@town.noto.lg.jp

真脇遺跡発掘成果現地公開 縄文人の高度な技術に触れる

町教育委員会は1月22日、真脇遺跡で先端に「ほぞ」のような加工が施された角材が発見されたと発表しました。能登に住んだ縄文人が高度な技術を持っていたことを示しています。24日には現地が一般公開され、多くの人が古代に思いをはせました。



貴重な発掘成果をひと目見ようと、説明会には約50人が参加した



角材・板状の木材などが多数発掘された



「ほぞ」のように加工された木材

発見されたのはアスナロ属の木材を加工したもので長さ91センチ、幅16センチほどの大きさです。すでに別の遺跡で「ほぞ」のような加工が施された木材の発掘例がありますが、真脇のものは、角材のような加工をした上でほぞが作られています。鉄器が使用される前であることから、くさびと石斧を使って加工したのではないかと考えられています。縄文人が高度な技術をもっていたことがうかがえる貴重な資料です。

角材の他にも多くの木材が発見されましたが板状に加工されているなどの形跡が見られます。焦げたような跡がある木材もあって、縄文人の生活ぶりを探る上でも重要な役割を果たしそうです。

1月24日に開かれた現地説明会には約50人が参加しました。参加者は真脇遺跡縄文館の高田秀樹館長の説明に耳を傾けたり、普段は近寄れない発掘現場を撮影したりするなど、全国から注目を集める発掘成果に触れました。

松波小・若山さん

全国児童画コンクール
最優秀賞



最優秀賞を受賞した若山さん

第33回全国児童画コンクールで、松波小学校6年の若山法さん(みのり)の作品が最優秀賞に選ばれました。57万点を超える応募の中から選ばれたもので、最優秀賞は文部科学大臣賞に次ぎ2位に相当する賞です。

若山さんは「ナイト・ホームワーク」と題し、中学2年生の兄が宿題をしている様子を描きました。「絵はあまり得意ではない」と話す若山さんですが、真剣に宿題に取り組む表情や部屋の雰囲気豊かに表現されています。

昨年11月に東京都で行われた表彰式にはあいにく参加出来ませんでしたが、自身初の受賞に喜びの表情を見せました。

能登町 顕彰表彰

能登町が行う表彰の中で最高位に位置づけられる「能登町顕彰条例に基づく表彰」。合併から10周年の節目である3月1日、各分野で活躍し町の発展に力を注いだ3人が表彰されます。

【自治】

大谷内義一さん（84）＝合鹿

大谷内さんは、昭和42年に柳田村議会議員に初当選。合併後も引き続き平成26年10月に至るまで11期、通算43年7月の長期にわたり町議会議員を務め、豊富な経験と卓越した見識で地方自治の発展に貢献されました。

この間、柳田村議会議長、柳田村議会総務厚生常任委員長、能登町議会初代議長、能登町議会運営委員長等の要職を歴任し、議会の円滑な運営に努めたほか、農業構造改善事業をはじめ、山村振興事業や国営農地開発事業などの事業の推進を図り、農業者の経営基盤の整備に尽力。合併協議会委員として新町発足に携わり、厚い信頼のもと調整力を発揮し、能登町誕生に貢献されました。



【自治】

新平悠紀夫さん（73）＝宇出津

新平さんは、昭和63年に能都町議会議員に初当選。合併後も引き続き能登町議会議員として、平成26年10月まで7期、通算26年8月の長期にわたり務め、豊富な経験と卓越した見識をもって、地方自治の発展に貢献されました。

能都町議会議長、能都町議会教育民生常任委員長、能登町議会議長、議会運営委員長などの要職を歴任し議会の円滑な運営に努めたほか、宇出津地区病院組合議会議長として、近代医療設備充実や住民の立場での医療行政発展と向上に尽くされました。県交通安全協会理事や町交通安全協会長を現在も務め、反射材タスキの着用運動の促進など、交通安全思想の普及と住民生活の安全性向上に活躍されています。

【公共・産業】

本間 侑さん（80）＝柳田

本間さんは、昭和35年に柳田村商工会に入会し、昭和49年に柳田村商工会副会長に就任、昭和63年5月から平成14年5月までの14年間は商工会会長として、豊富な経験と卓越した見識で柳田村の地域振興及び地域経済の発展に尽力されました。

昭和50年4月からは柳田村観光協会会長を務め、合併後も引き続き能登町観光協会会長として、平成25年からは町観光協会名誉会長として、39年余りの長い間観光振興に寄与しました。地域の観光PR活動やイベント企画、立案、運営等にも積極的に携わるなど、観光客誘致に尽力した功績は多大です。

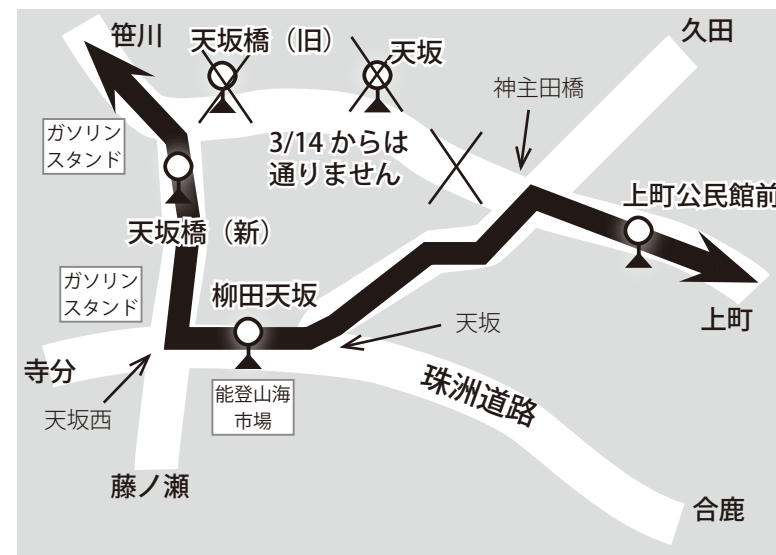


3月14日バスダイヤ改正 バスの運行経路などが変わります

3月14日に行われる特急バス・路線バスの時刻改正のほか、次の変更がありますのでご注意ください。

1. 現在町商工会内にある北鉄奥能登バス宇出津営業所が宇出津新港のハローワーク近くに移転します。定期券を除く回数券、特急バス乗車券は、コンセールのと中にある観光情報ステーション「たびスタ」(62-8530)でも購入できます。
2. 宇出津―輪島間の北鉄奥能登バス町野線走行ルートのうち、神主田橋交差点～天坂橋の間が、珠洲道路の【柳田天坂バス停】を経由するルートに変わります。

- ・「天坂」バス停を休止
- ・「天坂橋」バス停の位置が変更



3. 珠洲特急バスが、上町立体交差点下の【柳田上町バス停】に止まらなくなります。【柳田天坂バス停】をご利用ください。
4. 宇出津真脇特急バスが【小垣バス停】に止まらなくなり、新たに【矢波弁天バス停】に止まります。

☎北鉄奥能登バス株式会社 0768-22-2311
企画財政課 62-8503

消費生活トラブル対策

日ごろのコミュニケーションが高齢者の消費者被害を防ぐ第一歩です！
高齢者自身が被害にあわないように気をつけることはもちろんですが、残念ながらそれだけでは、被害をくい止めることはできません。家族や近所に住む皆さん、日ごろから高齢者の様子を気にかけること、それが、高齢者を消費者被害から守ることにつながります。

地域の見守りサイクル
①見守り ②気づき ③声かけ ④つなぎ
地域の見守り力を高めると防犯力が高まる！

一人で悩まず、必ず相談しましょう！

【相談先】 ふるさと振興課 ☎62-8532
奥能登消費生活相談室 ☎0768-26-2307
県消費生活支援センター ☎076-267-6110
消費者ホットライン ☎0570-064-370